

あいことば  
— 合言葉は「みんなでるるる」 —

暁中校区の合言葉 非認知能力を高める3つの「るるる」

やってみーる(自分を高める力)・ねばーる(自分と向き合う力)・つながーる(他者と繋がる力)

11/13  
公開授業



↑やってみーる

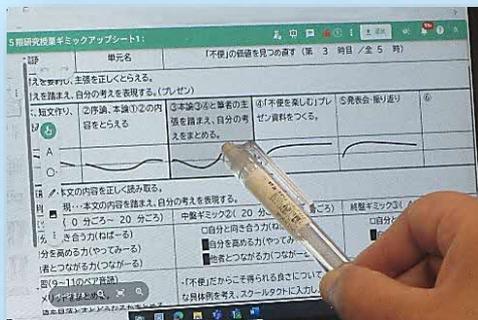
大事な所に線を引きながら、熱心に課題に向き合っていました。

↑ねばーる

みんなで協力しながら、課題を最後まで粘り強く取り組んでいました。

↑つながーる

自分の考えを友だちに説明していました。



ねばーる 授業の中でめざす姿

自分と向き合う力

自制心 忍耐力 持続性  
レジリエンス(回復力)  
誠実性 計画力・・・

ねばーる

授業の中でめざす姿

レベル1 課題に取り組む  
レベル2 苦手な課題や間違えた課題に再度取り組む  
レベル3 計画を立てて苦手な課題や間違えた課題に理解するまで取り組む



↑感情曲線をチェック

どんな時に感情が動いたのかな?授業ではどんな仕掛けがあったのかな?(研究討議にて)

グループ討議 ↑

全員参加できる仕組みがあったのか?本時の目標を達成できるギミック※4だったのか?(研究討議にて)

しじょうなわてちゅうがっこう こう じだい い  
四條暁中学校区の3校※1ではこれからの時代を生きていく  
うえ ひつよう ひにんちのうりよく いくせい しゅたいてき まな  
上で必要とされる非認知能力※2を育成し、主体的に学んだり、  
たしゃ かか ちから たか あいことば  
他者と関わる力を高めようと、「みんなでるるる※3」を合言葉に  
と く がつ にち しじょうなわてちゅうがっこう せいと かんじょう  
取り組んでいます。11月13日、四條暁中学校では生徒の感情  
はたら しゅたいてき まな む こ いくせい  
に働きかけ、主体的に学びに向かう子どもの育成をめざした  
けんきゅうじゅぎょう こうかい こ とも きょうりよく  
研究授業が公開されました。子どもたちは友だちと協力しながら  
ねば つよ かだい と く  
ら、粘り強く課題に取り組んでいました。

※1四條暁中学校、四條暁小学校、忍ヶ丘小学校 ※2知能検査や学力テストでは測定できない意欲や向上心、忍耐力や持続性、コミュニケーション力や協調性などの能力 ※3やってみーる・ねばーる・つながーるを合わせた言葉 ※4仕掛け